

ビジットジャパン大使の集い in 北海道2017

～全国から13人のVJ大使が参加



登壇者	
パネリスト	
荒牧大四郎氏	(歌舞伎座舞台社長)
甲斐 賢一氏	(ホテル風月HAMMOND社長)
李 容淑氏	(リンカイ社長、関西国際大教授)
西野目智弘氏	(ホテル大雪グループ社長、北海道観光を考えるみんなの会副会長)
モデレーター	
吉澤 勉氏	(ジャパンショッピングツーリズム協会理事、AppGT取締役事業部長)

北海道観光の未来と可能性

パネルディスカッション

吉澤 北海道もインバウンドが増加している。あるいは生かしながら、どんな問題があるか。自分たちのカラーを出し、例えばニセコ地区には多くの外国人が来ており、北海道観光の成功は、北海道全体の活性化に繋がる。李 北海道全体の活性化は、観光の成功に繋がる。李 北海道全体の活性化は、観光の成功に繋がる。李 北海道全体の活性化は、観光の成功に繋がる。

西野目 外国人や外資が参入してくる。外資が入ると、観光資源と捉え、地元の人間にメリットがある。西野目 外国人や外資が参入してくる。外資が入ると、観光資源と捉え、地元の人間にメリットがある。西野目 外国人や外資が参入してくる。外資が入ると、観光資源と捉え、地元の人間にメリットがある。



吉澤 勉氏



李 容淑氏

荒牧 魅力的な場所である。魅力的な場所である。魅力的な場所である。魅力的な場所である。魅力的な場所である。魅力的な場所である。魅力的な場所である。魅力的な場所である。

観光産業は安心と安全の担保を 吉澤氏
夜の観光の楽しみ方の提供必要 荒牧氏
外資への対応は行政の力借りて 甲斐氏
留学生活で成功モデル確立を 李氏
満足する観光から楽しむ観光に 西野目氏



荒牧 大四郎氏



甲斐 賢一氏



西野目 智弘氏

西野目 観光業には季節の繁華がある。観光業には季節の繁華がある。観光業には季節の繁華がある。観光業には季節の繁華がある。観光業には季節の繁華がある。観光業には季節の繁華がある。観光業には季節の繁華がある。

懇親会

其講演後、パネルディスカッションに続き行われた懇親会には自治体関係者ら約150人が出席。VJ大使と名刺交換しながら交流を深めた。水嶋智次長は「インバウンドが一般的でなかった10年ほど前、先進的な取り組みをされている方々に『ようこそジャパン大使』をお願いした。その後、VJ大使の名前は、地元武蔵野のメンバーから変わった。日頃、皆さんのご尽力に感謝した。ソラーンの演舞が行われ、VJ大使も舞台上がって体交した。懇親会の最後にはVJ大使の演舞に合わせて踊るYOSAKOI踊りも



水嶋智次長



主賓 ビジットジャパン大使の集い・一般社団法人北海道観光を考えるみんなの会・北海道観光局

シーニックバイウェイ北海道

シーニックバイウェイ(Scenic Byway)とは、景観・シーン(Scene)の形容詞シーニック(Scenic)と、わき道・より道を意味するバイウェイ(Byway)を組み合わせた言葉です。地域に暮らす人々が主体となり、企業や行政と手をつなぎ、景観をはじめとした地域資源の保全・改善の取り組みを行い、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりを目指す取り組みです。現在13の指定ルート、1つの候補ルートがあり、約400団体が活動しています。

2017年10月24日に「天塩川シーニックバイウェイ」が指定ルートになりました!

宗谷シーニックバイウェイ
萌える天北オロロンルート
大雪・富良野ルート
札幌シーニックバイウェイ
藻岩山麓・定山渓ルート
支笏洞爺二セコルート
函館・大沼・噴火湾ルート
どうなん・道分シーニックバイウェイ
十勝シーニックバイウェイ

天塩川シーニックバイウェイ
層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ
東オホーツクシーニックバイウェイ
釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ
十勝シーニックバイウェイ
十勝平野・山麓ルート
十勝シーニックバイウェイ
十勝平野・山麓ルート
十勝シーニックバイウェイ
十勝平野・山麓ルート

http://www.scenicbyway.jp/

ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2016

シーニックバイウェイ北海道推進協議会では、平成20年度よりシーニックバイウェイ北海道の推進に向けて、他の模範となり、将来への発展性が高く評価できるルート活動を選出表彰する「ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト」の取り組みを実施しています。

- いにしえ街道の景観を活かした街づくり** どうなん・道分シーニックバイウェイルート
- 旅の始まりは花ロードから** ～千歳ウェルカム花ロードvra.14 支笏洞爺二セコルート
- 観光に関係する若手によるワークショップ「しゃべり場」の開催** 宗谷地域に観光に関わる若手が集まり、地域のこれからの観光のあり方について自由に意見を交わす「しゃべり場」を、稚内市2回・豊富町・利尻島・礼文島で計5回開催しました。平成28年度では、湯治で新たな脚光を浴びている豊富町関係者を交え、自然した議論が行われました!
- 大雪ぐるっとサイクリング事業** 大雪・富良野ルート